

アイデア名称(

ツリーリストバス)

6W4H

Why: どうしてこれが必要なのか
地域住民の問題解決
バス、渋滞

What: どういうアイデアか
ツリーリストバス

Who: 誰が実行するのか
県内バス会社

Whom: ターゲットは誰か
観光客

When: いつ実施するのか
観光シーズン

Where: どこで実施するのか
県内

How: どのような手段でやるのか

バスを観光地で利用

How long: 実施期間
交通渋滞緩和

How many: 成功の目標値はどこか
インカー

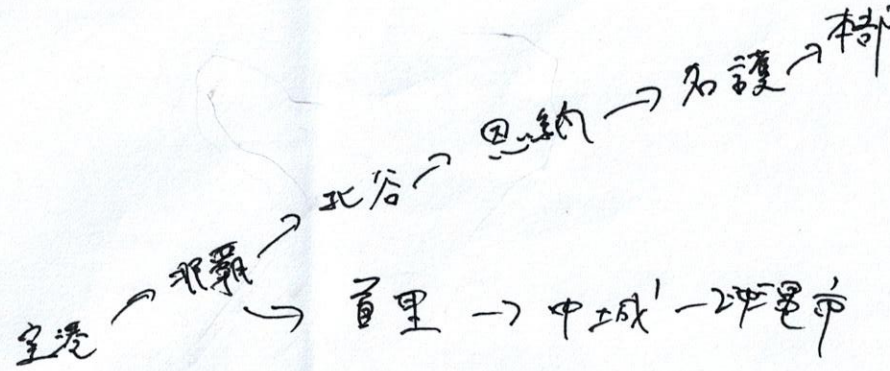
How much: 予算

観光客ターゲットバス。
主に観光地間を走るバス。

地域の人と分ける。

1日7回-11回

シート割り



現状と課題

車加増
バス

観光客をターゲットとしたバスは、
市内にはあらず、中部、北部にはあり、

地域の人に影響が出ている。
バスにのりづらい。

・渋滞

必要なデータ

料金

・観光客がどのくらいバスを利用するのか
インカー

・どのバスを借りるのか

・中部、北部まで行っている
バスはあつた

・主要観光地の観光客数

アイデア名称(不発弾撲滅)

不発弾を探知機やサーモメーターで探し、位置を把握する。
(戦時中の激戦区場所などを活用しながら)

↓
10年間かけて、今後利用しそうな場所のみの
不発弾を処理する

↓
土地の狭かった沖縄に地下という土地の増加につなげる



現状と課題

不発弾がどこにあるのか、
どれほど処理できているのか、
完全には把握できていない。

必要なデータ

- ・不発弾分布表
- ・戦時中での激戦区場所
- ・地盤調査表

6W4H

Why: どうしてこれが必要なのか

土地を増やす

What: どういうアイデアか

不発弾を処理する

Who: 誰が実行するのか

自衛隊

Whom: ターゲットは誰か

沖縄県民

When: いつ実施するのか

準備ができた時

Where: どこで実施するのか

ただ、浦西周辺スタート

How: どのような手段でやるのか

How long: 実施期間

10年

How many: 成功の目標値はどこか

不発弾の処理率 80%

How much: 予算

東側に充実させる

観光客が利用する飲食店の分散

アイデア

東の食フェス!

(課題・現状)

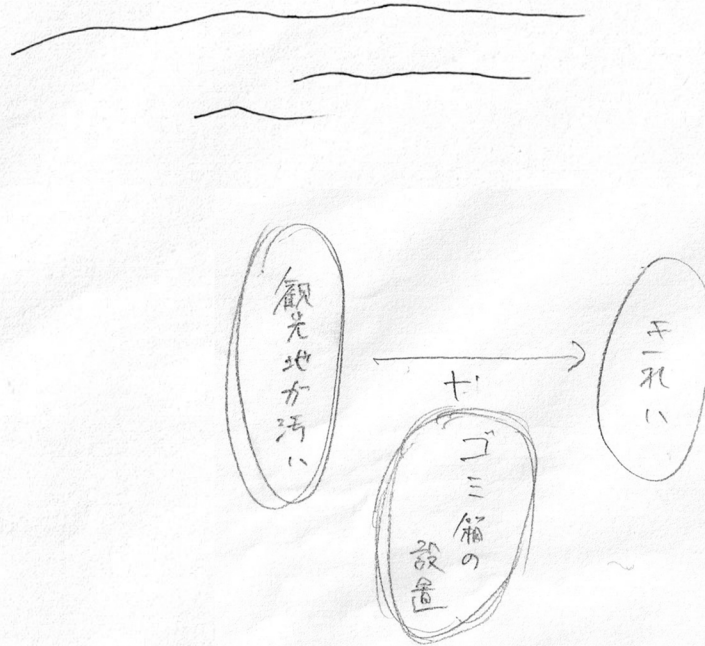
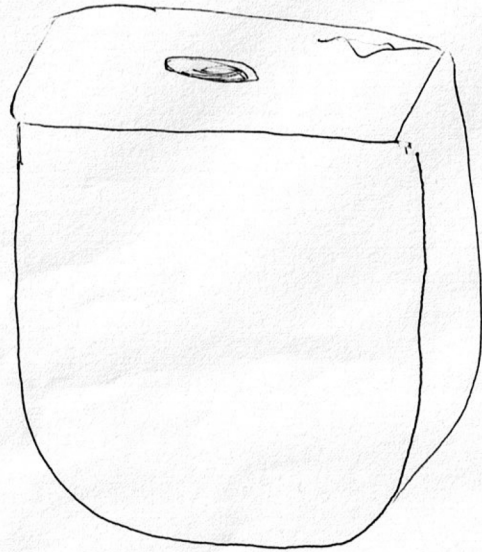
- ・東部に観光地が少ない
- ・集中した観光地, 飲食店 (キャパシティを超えている)

(データ)

- ・東部の広い土地 調査
- ・現在の飲食店の集客数, 売り上げ, X=2-7など (あまり人気じゃないところ)
- ・郷土料理の知名度調査 人気

- Why 混雑緩和
- What 有名な観光地の少ない地域に スポットライトを当てるとの食フェスイベント開催
シンボルビルディングも...
- Who 今ある店, 企業, 沖縄県
- Whom 地域住民, 観光客
- When 冬 (夏は魅力のある沖縄は...)
冬は...
- Where 東側の広いところ
地元住民, 県, 飲食店が
- How SNS活用
合同イベント開催
- How long 定期的
- How many 参加店の状況が
売上, 経営
よくなっているか
- How much

アイデア名称(ゴミ箱の位置情報アプリ)



現状と課題

- ・海ごみに関する予算が少ない。
- ・家庭内のゴミ持ち込みと少額。

必要なデータ

- ・沖縄の泳げる海はどこにあるのか。
- ・ゴミ箱がどのくらい必要か。
- ・沖縄で泳いだ海水浴者の年間に出るゴミの量。

6W4H

Why: どうしてこれが必要なのか

環境を守り、景観を守るため。

What: どういうアイデアか

ゴミ箱の位置が分かる。

Who: 誰が実行するのか

政府と協働

Whom: ターゲットは誰か

沖縄に住んでいる全ての人

When: いつ実施するのか

冬(2023)

Where: どこで実施するのか

海

How: どのような手段でやるのか

アプリ

How long: 実施期間

2023年～2026年(試用期間)

How many: 成功の目標値はどこか

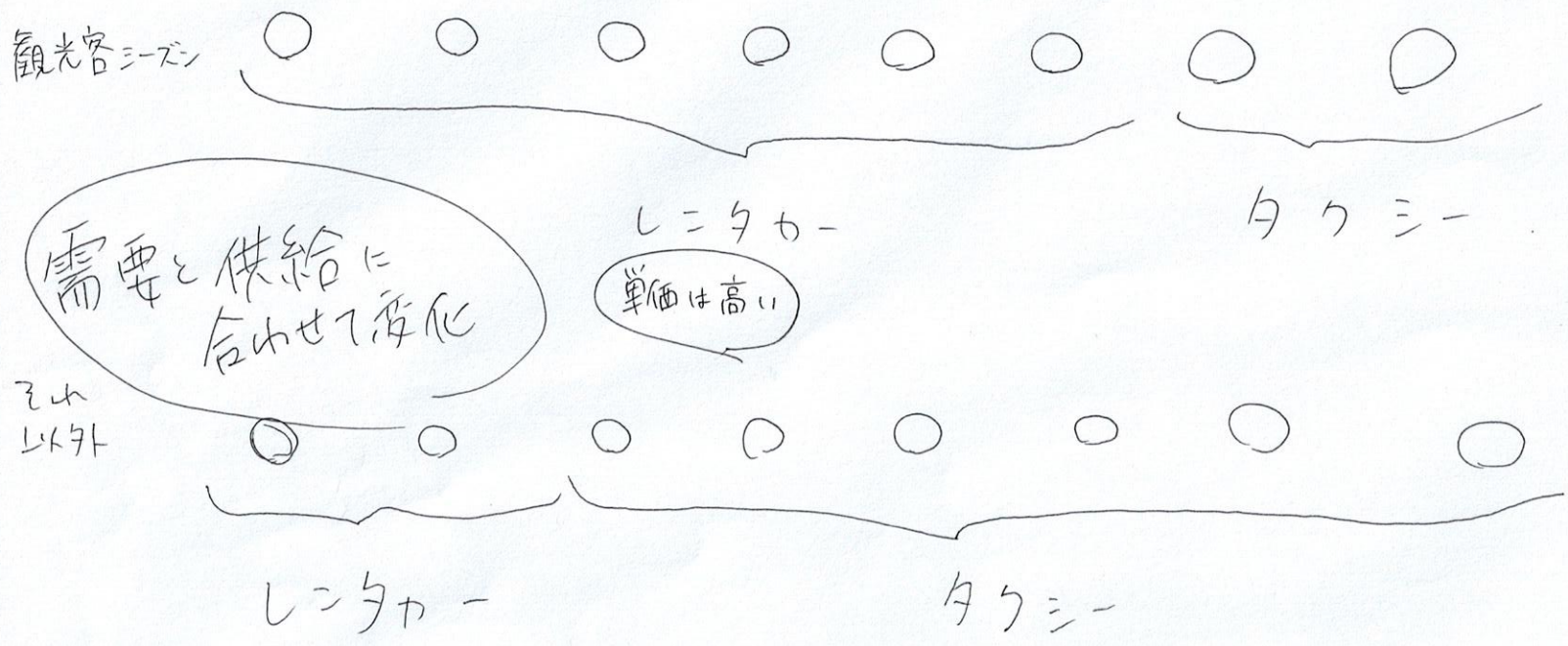
海からゴミがなくなる

How much: 予算

アイデア名称(~~タカタクカー会社~~ Taka & Taku)

タカ タク
Taka & Taku

~~会社~~



6W4H

Why: どうしてこれが必要なのか
レンタカー 不足

タクシー 余り台数増加

What: どういうアイデアか
シーズン別でタクシーを
レンタカーに使い分ける

Who: 誰が実行するのか

観光イニシアチブ ⑤

Whom: ターゲットは誰か
観光客, 県民 (シーズン別)

When: いつ実施するのか
年中

Where: どこで実施するのか
那覇 ほどぬき屋街 (タクシー)

How: どのような手段でやるのか
県全体 (レンタカー)
タクシー 会社から車買収

How long: 実施期間
ずっと

How many: 成功の目標値はどこか
70% 域

How much: 予算
~~54万~~

54万

現状と課題

タクシー 台数 > 運転手
レンタカー 需要 > 供給

必要なデータ

シーズン別 観光客数
タクシー 利用者数
レンタカー 利用者数

アイデア名称(バスアプリ)

- 路線ルートもわかりやすく
 - 乗車率
 - 目的地までの乗り方ももっとわかりやすく
 - 現在地
 - アプリ内のデザインとタッチ数を減らす。
 - SuicaとかQRコード決済できたらいい。
- 「超える、バスナビ！」

現状と課題

- ・車社会なうえに、観光客もレンタカーを利用するので渋滞になる。
- 観光客にとって、バスよりも車の方が便利だから
- ・観光地(特に北部)へのバスのアクセスが悪い
- バスの利用者が増えて渋滞がかんわされるかも!

必要なデータ

- ・観光客がよく行くスポットのデータ
- ・バスの運行時間のデータ
- ・観光客の移動する時間のデータ(活動時間)
- ・各バスの位置データ

6W4H

- Why: どうしてこれが必要なのか
・渋滞によるストレスを解消できるから。
- What: どういうアイデアか
・目的地へのバスの行き方が簡単に分かる。
- Who: 誰が実行するのか
・沖縄県ができれば!
- Whom: ターゲットは誰か
・観光客
- When: いつ実施するのか
- Where: どこで実施するのか
・沖縄
- How: どのような手段でやるのか
・アプリ
- How long: 実施期間
- How many: 成功の目標値はどこか
- How much: 予算

アイデア名称(改装・新調)



このようなマスコットや、
市を象徴するデザインを増やす。

SNS等でアピール

IT化、音楽
多様性、平和。

2. 空き家、空き地、老朽化した建物を
利用して、沖縄市を表すおもしろ
建物をつくる。

3. 市と民間企業が協力して行う。

4. 沖縄市に関する全ての人。

5. SNS、投稿の増加、観光客の増加
沖縄市を知り人の増加。

1. 現状と課題

沖縄市の文化財を知らない人が多い。

↳ 知る機会が少ない。

↳ 文化等を象徴するデザインや建物が少ない。

↳ 老朽化している建物が多。

6. 必要なデータ

沖縄市を象徴するデザインや建物の一覧

文化財一覧

文化・生涯学習施設一覧

空き家、空き地のデータ。

6W4H

Why: どうしてこれが必要なのか
他の地域と差別化を図る為

沖縄市の文化を広げる為

What: どういうアイデアか

沖縄市独自のデザインや建物を
つくる。

Who: 誰が実行するのか

市と民間企業

Whom: ターゲットは誰か

観光客、地元の人。

When: いつ実施するのか

すぐに

Where: どこで実施するのか

空いている土地や老朽化した
建物。

How: どのような手段でやるのか
上記の場所を買い取り、

リノベーション・新規建造をする。

How long: 実施期間

2年

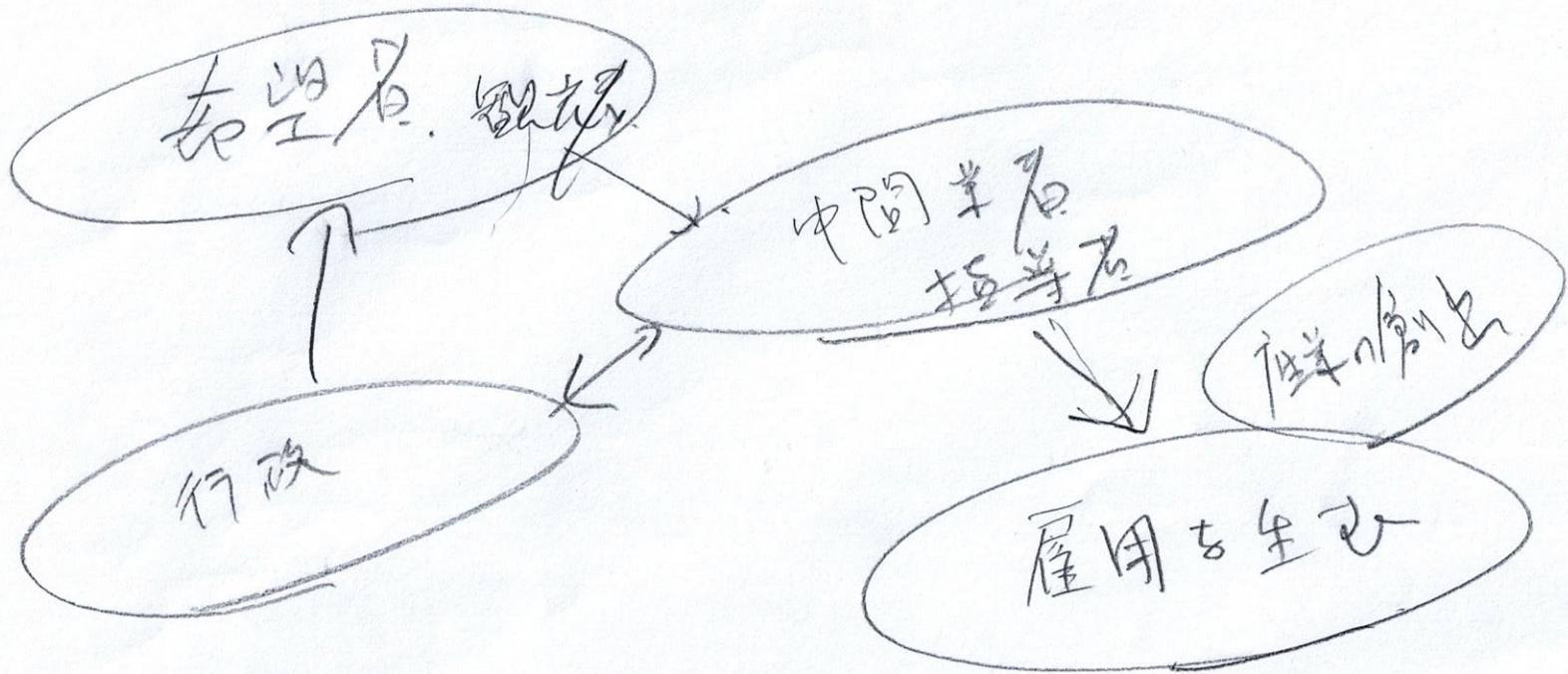
How many: 成功の目標値はどこか

SNS等でハッシュタグをつけて
投稿してもらった件数が年々増加する
こと。

How much: 予算

1000 ~ 5000万。

アイデア名称(神籠市伝統工芸と食文化へのいざない)



現状と課題

地域の宝である伝統がうすれつつある。その為地域の良さが見えなくなっている。

必要なデータ

地域・年齢別人口
 キョウミ度データ

6W4H

Why: どうしてこれが必要なのか
 年々「地域」文化や伝統を知る
 「火又のへり」地域の味を知りたい
 What: どういうアイデアか
 地産品をテーマにして

Who: 誰が実行するのか
 地域、その他
 自治体
 Whom: ターゲットは誰か
 市民、Pひらき、若手、若者

When: いつ実施するのか
 近々

Where: どこで実施するのか
 ネット、行政

How: どのような手段でやるのか
 カメ; ネット、その他

How long: 実施期間
 地産品の子えん、
 又需要の予測
 How many: 成功の目標値はどこか
 市民、わかる市

How much: 予算
 卸売店と定費

アイデア名称(Yonner)

◎ スケジュール機能

年中行事があらかじめ入ったカレンダー(旧暦も書く)、
自分自身で、予定を入れることも可能。

◎ 共有

個人間で準備するもの等(レシピなども)共有できる。

◎ 作法・意味合い

各地域ごとに微妙に違う作法を一覧にする。
各行事の目的等も示す。

◎ マップ

まんじゅう、重箱屋が見れる。
このマップで準備するものが分かる。

行事と方言についてわかる

クイズ風
に学べる

1/5
くわちーさびら
〇))
日本語訳 1
〃 2
〃 3
〃 4

現状と課題

ミーミーや彼岸などの文化が、
今の若者に継承されていなく、
ネットに情報はあと思うけど、
家族ごとに違うため結局
ことごとくなくなってしまっている。

若者に方言が
侵透していな
い。

必要なデータ

- ・ 年中行事一覧
- ・ 一般的な作法
- ・ 果物、まんじゅう、重箱屋
一覧

・ 方言と日本語訳
音声

6W4H

Why: どうしてこれが必要なのか
方言も知っている若者は少ない
ので、若者に知ってもらう必要がある。

What: どういうアイデアか
英単語みたいに方言が学べるアプリ。

Who: 誰が実行するのか
アプリケーション開発ができる人と
方言に詳しい人、年中行事に詳しい人

Whom: ターゲットは誰か

沖縄の10代、20代の若者

When: いつ実施するのか
アプリ開発後

Where: どこで実施するのか
インターネット上

How: どのような手段でやるのか
チラシや Web 上、または学校
でアプリの存在も知ってもらう
How long: 実施期間

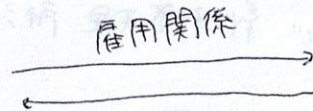
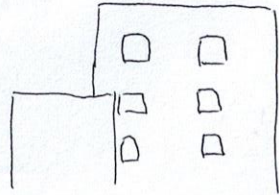
不定

How many: 成功の目標値はどこか
インストール数 1000

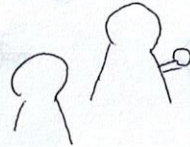
How much: 予算
開発にかかる分

アイデア名称(伝統工芸者の雇用創出)

企業



伝統工芸 作家, 組合員など



×リット

- ~~“セナ”~~ 社会貢献活動として社会評価が高まり。
- 伝統工芸を伴った製品を多くつくりだすことにより、アイデアを多く生み出す。
- 社会貢献、独自性、販路利益。

×リット

- 正規雇用も増え
- 収入安定
- 継承者が増加!

現状と課題

伝統工芸の作家 士の収入が少くない、雇用が足りない...



継承者不足に陥っている...

必要なデータ

- 伝統継承者の現時点の収入。
- 継承者の人数, セットアップの人数。

6W4H

Why: どうしてこれが必要なのか
 伝統工芸の継承者を増やす
 を (これのため)

What: どういうアイデアか
 伝統工芸のスキルを伝える雇用先を
 増やし、伝統工芸を学ぶ人を
 増やす。

Who: 誰が実行するのか

Whom: ターゲットは誰か
 企業 x 伝統工芸作家
 (将来的に伝統工芸に興味をもつ人)

When: いつ実施するのか

Where: どこで実施するのか

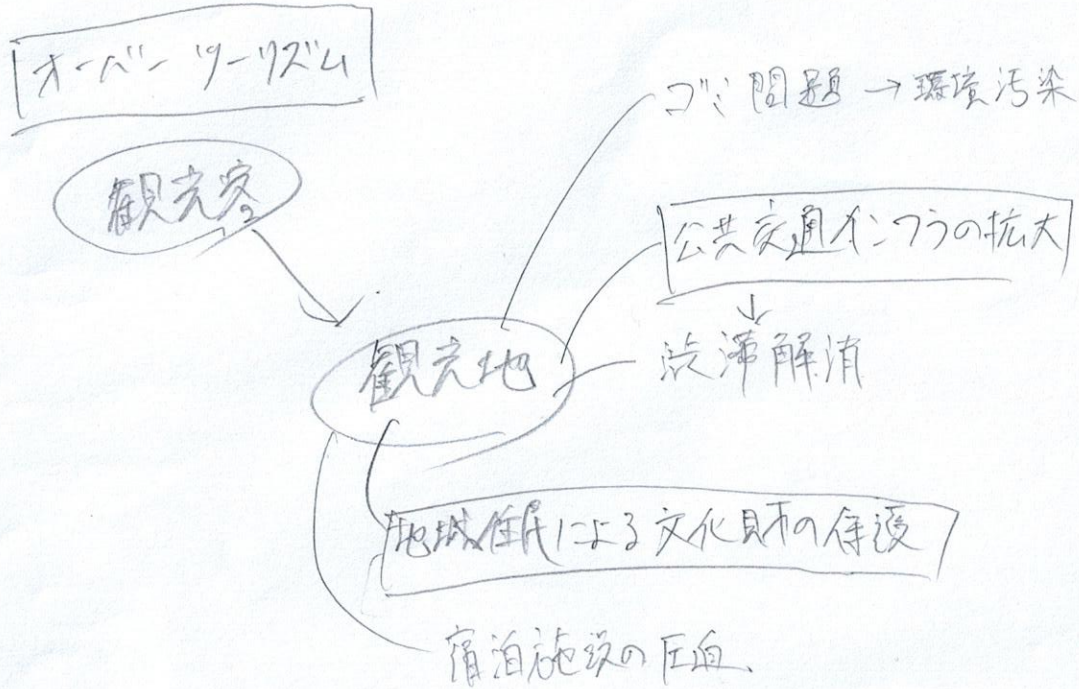
How: どのような手段でやるのか

How long: 実施期間

How many: 成功の目標値はどこか

How much: 予算

アイデア名称(オーバーツーリズムを抑制し文化財の保護を)



6W4H

Why: どうしてこれが必要なのか

・オーバーツーリズムによって地域固有の文化財保護が追いつかないから

What: どういうアイデアか
交通インフラを充実させる

Who: 誰が実行するのか

・地方自治体

Whom: ターゲットは誰か

観光客

When: いつ実施するのか

・観光客が少ない時期
(長期休暇を避ける)

Where: どこで実施するのか

・特に観光客が訪れる場所
とその周辺

How: どのような手段でやるのか

公共事業として、例えば
道路を広くしたりバスの本数を増やしたり

How long: 実施期間

観光客の推移に合わせて
沖縄であるなら夏

How many: 成功の目標値はどこか

地域のキャパシティと観光客数の
バランスが合う

How much: 予算

具体的な金額は分からない!
観光業が盛んな沖縄なので多く予算
確保は難しいと思う

現状と課題

観光客に対して宿泊施設が
追いついていない

ゴミの処理が追いつかず自然環境が
破壊される

観光・公共インフラをさらに拡大する
必要がある

必要なデータ

公共交通機関一覧

地域別観光客数の推移

文化財一覧

渋滞情報

アイデア名称(文化継承者にお金を払う)

青年会の縮小 → 人を増やしたい → 給料があれば

継承者不足

やる人いるかも

↓

どこから
お金を得るか

↓
国や県や市

↓
民間企業

文化
体験の
場

→ ホテルなど

ホテルの
客を
いやす

→ ホテルのしき地内

までイベントにい

工芸品を
つくる体験を
する場

時期
が関係

客の
満足度

伝統と創作で分ける。

創作の方を行なった方がいいんじゃないか

文化財の継承には"価値"がある。

+ 雇用創出にもなる

→ 県や行政がお金を出す必要
がある。あるいは外部団体を作る
べき。

現状と課題

青年会縮小

文化継承者不足

必要なデータ

補助金・助成金の明細

企業が

どれだけ金を出せるか

6W4H

Why: どうしてこれが必要なのか

人がいなくなる
文化消失、縮小の恐れ

What: どういうアイデアか

行政、企業に金を出させる

Who: 誰が実行するのか

自治体

Whom: ターゲットは誰か

住民、観光客、企業

When: いつ実施するのか

いつでも

Where: どこで実施するのか

どこでも

How: どのような手段でやるのか

How long: 実施期間

いつでも

How many: 成功の目標値はどこか

しきりか決定

How much: 予算